

みどりく みまもり通信

第2号 | 令和7年1月



みどりくみまもり通信では、地域の高齢者の見守りに役立てていただける情報を発信します。
今回は、高齢者見守り協力事業者*として活動いただいているお二人にお話を伺いました。

※地域の高齢者が安心して暮らせるよう、お仕事の中で見守りを行う事業者のことで。異常を発見したら、関係機関へご連絡ください。事業者登録すると、認定ステッカーがもらえます♪

Interview



店頭で『定点観測』を実践。ときには危険もお伝えします。

—マチス理容 小木曾 猛さん—



お店外観と見守りステッカー

地域の理髪店のネットワークを使って、認知症高齢者の徘徊の見守り『定点観測』をしています。ただし、認知症なのか健康のため歩かれていくのか、判別は難しいです。日頃からお客様へ『お気を付けて』のひとことを差し上げ、店頭に見守りステッカーを貼ることで見守りの意識を持っています。また、訪問理容の際、暑さ対策をされていない方がいたため、率直に危険をお伝えしました。『他人からの言葉』は時に有効だと思います。私も、自分自身のことも大切にしながら、『いずれの明日』へ備えていきたいです。



Interview



ていねいな対応と、さりげない見守りを。

—徳重郵便局 菅郵便局長—



高齢のお客様は若い方に遠慮されたり、ご自分の後ろに行列ができるかと、焦ってしまふことがあります。その際は、局員が積極的にお声掛けし、ゆっくり・ていねいな接客を心がけています。『見守りされている』と感ぜると、プレッシャーに感じられると思いますので、さりげなさも大切です。少し心配な高齢者の方がいらっしやうた際は、いきいき支援センター（※裏面参照）に連絡したことがありません。後に、すでに支援が入っていると判明し、安心しました。



毎日多くのお客様が訪れます

緑区マスコットキャラクター
みどりっち



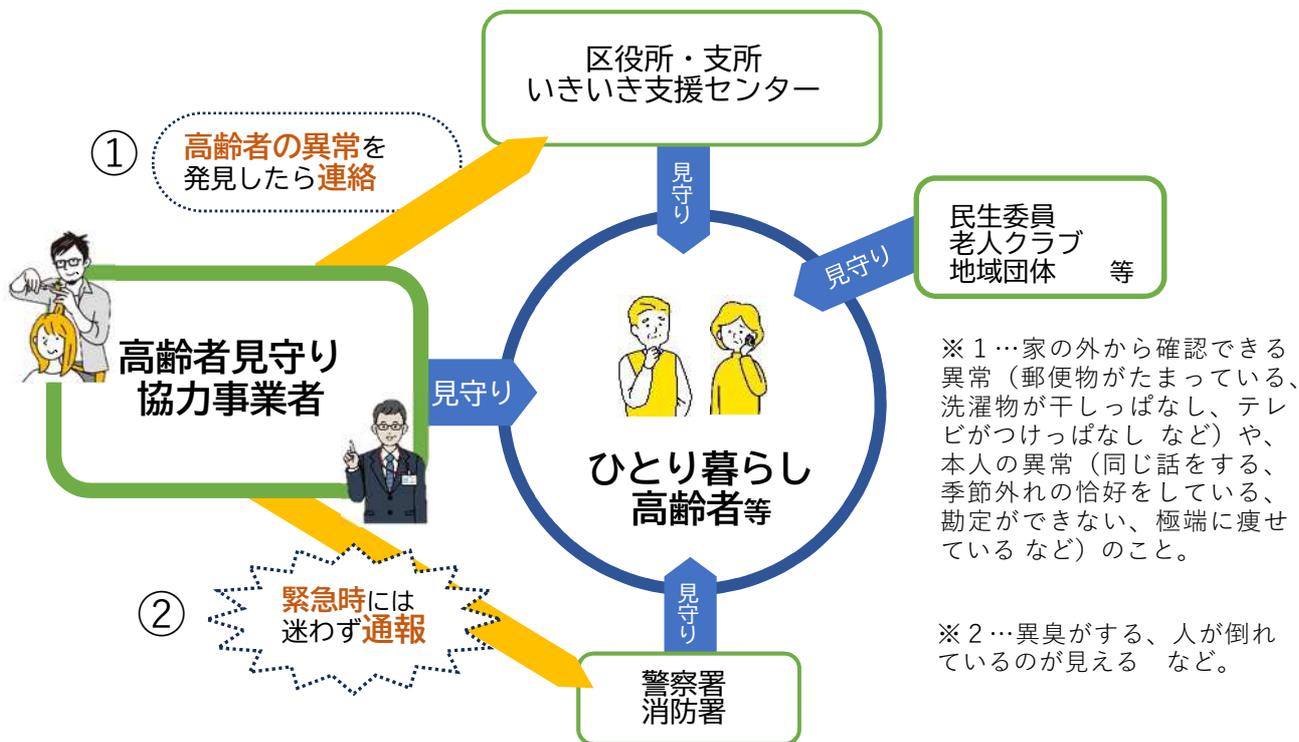
インタビューへのご協力、ありがとうございました！
これからもあたたかい見守りをお願いします。

（裏面へ続く♪）

高齢者見守り協力事業者様には、毎日のお仕事の中で、①②のご協力をお願いしています。
 なお、連絡をしなくても、情報が間違っても、その責任が問われることはありません。

お願いしたいこと

- ① 高齢者の異常※¹を発見したら関係機関に連絡する
- ② 緊急事態※²に警察署や消防署へ連絡する



いきいき支援センター 高齢者見守り支援員より



いつも地域での見守りにご協力いただきありがとうございます。
 私たち見守り支援員も区役所と連携し、地域から孤立しがちな高齢者を見守り支援しています。中には、支援や人との関わりを拒否される方もいらっしゃいますが、困ったときに声をかけていただけるようにさりげなく見守っています。

また、地域の中で「見守り・見守られる」のお互いさまの関係ができるよう、普及啓発を行っています。今後とも地域での見守り活動をよろしく願いいたします。

連絡先

緑区役所福祉課	☎052-625-3957	(全ての小学校区)
徳重支所区民福祉課	☎052-875-2207	
緑区南部いきいき支援センター	☎052-624-8343	相原、有松、大高、大高北、大高南、桶狭間、太子、鳴海、南陵、東丘、平子、緑
緑区北部いきいき支援センター	☎052-899-2002	旭出、浦里、大清水、片平、神の倉、熊の前、黒石、小坂、常安、滝ノ水、戸笠、徳重、
緑区北部いきいき支援センター分室	☎052-877-9001	長根台、鳴子、鳴海東部、桃山



次回発行予定：令和8年1月頃

緑区マスコット
キャラクター
みどりっち